

赤十字国際ニュース

2014年第62号 2014年10月8日
(通卷 第1074号)

日本赤十字社 国際部

東京都港区芝大門 1-1-3 TEL 03-3437-7087 / FAX 03-3435-8509

E-mail: kokusai@jrc.or.jp <http://www.jrc.or.jp/>

■ 赤十字シンポジウム 2014 開催案内 (2014 年 11 月 8 日)

「赤十字シンポジウム 2014」を来る 11 月 8 日（土）、東京・表参道で開催します。このシンポジウムは、多くの方に国際援助への関心を寄せていただくために、日本赤十字社と日本放送協会（以下、NHK）の主催により、「海外たすけあい」募金キャンペーン*の一環として、毎年開催しています。

第 28 回目を迎える今年は、第二次大戦後最大の人道危機といわれるシリア紛争と中東における人道危機にフォーカスします。ぜひご来場ください。

■ 危機に立つ人道支援 ～今、中東では～



赤十字シンポジウム

Red Cross Symposium
2014

ココーディネーター
池上 彰 Ikigami Akira
[ジャーナリスト]
コパネリスト

Red Cross Symposium
2014

2014年11月8日[土]

〈開演〉14:30〔開場 14:00〕～16:30(終了予定)

〈会場〉表参道ヒルズ スペースオー
東京都渋谷区神宮前4-12-10(表参道ヒルズ本館 地下3階)

♪ニューディテーター
池上 彰 Ikegami Akira
[ジャーナリスト]
♪パネリスト
小尾 尚子 Obi Naoko
[東京府立高等総合実業学校 (UNHCR) 駐日事務所 副代表 (法務担当)]
ヤマザキ マリ Yamazaki Mari
[作家]
出川 展恒 Degawa Nobuhisa
[NHK解説委員]
粉川 直樹 Kokawa Naoki
[日本放送協会国際放送部国際放送課長]

[illegible]

●主編：日本唐十字社／**NHK** ●後援（左起）：松原市、厚生労働省、NHK、厚生文化事業団 ●協力（左起）：（財）日本建築協会（JCRC）、（財）日本建築協会、東京建築協会、東京建築協会、東京建築協会

今回のシンポジウムでは、内戦による深刻な情勢が続くシリアとその周辺国で展開される人道支援の現状に焦点を当てます。紛争の発生からすでに３年以上が経過しているシリアでは、国連の統計によると死者は約 19 万人、国内外の避難民は 1000 万人にも上り、第二次大戦後最大の人道危機といわれます。

出口の見えない内戦による犠牲者は増え続けており、子どもや女性を含む一般市民に加えて、人道支援や報道に従事する人々も多数犠牲になってきました。シリアではこれまで45人の赤十字のボランティアが救援活動中に命を落としています。

このシンポジウムでは、中東情勢の背景と現状に対する理解を深めるとともに、危機に立つ人道支援の今後と、日本に暮らす私たちの関わり方について考えていきます。

*「海外たすけあい」募金キャンペーンは、世界各地の紛争、災害、飢餓などで苦しんでいる人びとを支援するために、日本赤十字社と NHK が共同で毎年 12 月に行っています。お寄せいただいた募金は、すべて日本赤十字社による、援助を待つ世界中の人びとのために使わせていただきます。

<開催概要>

1. 日時：平成26年11月8日（土）14時30分～16時30分（開場 14時）
2. 場所：表参道ヒルズ本館地下3階 スペースオー（渋谷区神宮前4-12-10）
3. 主催：日本赤十字社、NHK
（後援：外務省、厚生労働省、NHK 厚生文化事業団）
（協力：赤十字国際委員会（ICRC）、（社）日本看護協会、商店街振興組合原宿表参道櫺会）
4. 出演者：
コーディネーター
池上 彰（ジャーナリスト）
パネリスト
小尾 尚子（UNHCR 駐日事務所副代表）
ヤマザキ マリ（漫画家）
出川 展恒（NHK 解説委員、中東・イスラム地域専門）
粉川 直樹（日本赤十字社国際部、国際支援統括監）



池上 彰



小尾 尚子



ヤマザキマリ



出川 展恒



粉川 直樹

5. 参加費：無料
6. 参加お申し込み方法：
必要事項をご記入の上、以下3つうち、いずれかの方法で指定の宛先までお申し込みください。なお、お申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

* はがき：〒105-8521
東京都港区芝大門1-1-3 国際部企画課「赤十字シンポジウム係」
* F A X：03-5790-0308「赤十字シンポジウム係」
* インターネット：<http://www.nhk-p.co.jp/event/detail.php?id=422>

※お申し込みいただいた個人情報は、赤十字シンポジウムの参加受け付け業務にのみ使用し、厳重に管理いたします。

★日赤の様々な情報を配信中です！公式アカウントをぜひご登録ください★

Facebook:日本赤十字社

Twitter: 日本赤十字社@JRCS_PR